

# いま、金融業界には ハイブリッドクラウドが必要だ!

ヒラリー・ポイトビッチ \*/ デジタルメディアエディター



世界中のあまねく金融サービスを展開する企業は、柔軟性、相互運用性、アプリの可搬性を考慮して、パブリッククラウドとプライベートクラウドを利用した[ハイブリッドクラウド](#)環境の導入を模索している。それはなぜか——IT やデジタル、そしてハイテクに精通した眼識があるユーザーを相手に、「他に負けない競争力と自社の有用性」を堅持する必要がある金融サービスを展開する企業にとって、デジタル変革はまさに時間を争う重要な課題だからだ。

ユーザーがクリックするだけで支払いや投資、節約が可能なモバイルや Web アプリを展開する多くの FinTech スタートアップの参入により、従来の金融サービスはこのまま絶滅するか、それとも自社のビジネスを革新させるか、いまその瀬戸際に立っている。まさに古今東西、新旧乱舞のデジタル競争時代に突入しているといえるだろう。

ニュータニックスのグローバルで金融サービス戦略とソリューションの責任者を務めるケビン・ラッシュは「従来の金融サービスを展開する一部の企業は、より迅速なイノベーションを実現するために、すでにフットワークの軽い FinTech 企業と提携しているだろう」と見ている。また、ラッシュはこう続ける——「消費者にとってプロセスのリスクを排除しながら、コントロー

ルのしやすさ、明快なコンセプトとシンプルさ、ベンダーの選択自由度、そして料金をポイントに、自社のサービスとして、新しい FinTech アプリ市場に導入を加速させる方法が重要だ。そのために金融サービスを展開する企業へ向けて、我々ニュータニックスはシステムの革新性を維持しながら、DevOps、ハイブリッドクラウド、コンテナ、アプリのモビリティ、セキュリティファーストの設計をサポートできるだろう。

ニュータニックスのクラウドガバナンスソリューション領域のシニアプロダクトマーケティングマネージャーであるサhil・M・バンサルも、「テクノロジーを進歩させるための最もシンプルで最も重要な術は、ハイブリッドクラウドへの移行かもしれない」と話している。

## オンデマンドな弾力性と厳密な セキュリティを持ったデータ管理

バンサルは、「プライベートクラウドと比較して、固有の俊敏性とパブリッククラウドのハイパースケーラビリティは、いくつかの金融サービスアプリには最適だ」と American Banker 社と共催したセミナーで報告している。そして自社のハイブリッドクラウドソリューション

ンは、オンプレミス、プライベート、パブリッククラウドを提供するために、最適なソリューションであると力説している。

「ハイブリッドクラウドにより、金融サービスを展開する企業は、需要の急増が発生した場合に、ハイパースケイラーパブリッククラウドのオンデマンドな弾力性を体感し、その恩恵を受けることができる。同時に、ハイブリッドクラウドにより、金融サービスは国や組織の規制およびセキュリティポリシーに容易に対応が可能である。これは、金融サービス業界が絶対的に必要とするデータのより厳密な管理をするために必要不可欠なポイントだ」とバンサル。

データ管理において、クラウドに特化して考えた時、パブリッククラウドサービスのみには依存するのと比較して、ランサムウェアによる攻撃や自然災害などのビジネスオペレーションに重大な影響を与える可能性がある場合には、ハイブリッドクラウドはデータをバックアップするためにより安全な環境と言えるだろう。

## ハイブリッドクラウドは 金融業界にもはや必須要件

金融サービス業界は過去 10 年間でどの分野よりも IT・デジタル技術の革新によって劇的に変化し、その根幹をなすシステム運営はクラウドコンピューティングへ大きく舵を切った。メインフレームコンピューティングがこの技術的進化に数十年の役割を果たした一方で、仮想化技術の出現は特に金融サービス業界にとって重要な転換点となった。

一般的に、様々な業界や企業において、組織は離れた環境で仮想化によって複数のシステムの同時運用が可能になった。「Web スケールの仮想化により、全体のクラウドエクスペリエンスが促進された。そして、ハイブリッドクラウドのプラットフォームが開発され、同じインターフェイスからプライベートクラウドとパブリッククラウドの両方の利用が可能となった。技術革新によってこうなるまでには時間はかからなかった。

金融サービスを展開する企業の 44% は今後 2 年以内にシステムの切り替えを検討しているとも言われているが、ハイブリッドクラウドへの変更についてはまだ多くの人々が心配しているようだ。我々はその懸念点を払拭する必要がある」とバンサルは見ている。

主な懸念事項は何か——バンサルは、そのシステムの

運営について、膨大な支出と、パブリッククラウドにおけるセキュリティ侵害の増加を心配している。

「[ハイブリッドクラウド](#)の利点を完全に実現するには、ユーザーはパブリッククラウドの消費をより詳細に制御する必要がある。パブリッククラウドへのリソースの導入が容易であることは、セキュリティベースラインが確実に満たされるにつれて、時間とともにコストが増大することを意味する。オートマチックにパブリッククラウドサービスを利用していると、企業はビジネスに対して時限爆弾を抱えているようなものとも言えるだろう。ハイブリッドクラウドならば、グローバルな可視性を備えたガバナンスポリシーを構築することで、クラウド運営の支出を制御し、セキュリティの脆弱性を軽減することが可能になるのだ。また、パブリッククラウドからハイブリッドクラウドへの戦略シフトを検討する際には、従来のデータセンターからクラウド環境へのアプリの接続に関連する時間とコストも指標となるだろう」とバンサルは話す。

パブリッククラウドには、オンプレミス環境で実行されているレガシーアプリを再構築し、それらをパブリッククラウドに移行するには、高いコストがかかるとデメリットもある。バンサルは続ける——「これまでのすべてのレガシーアプリがパブリッククラウド向けに再構築できる、または再構築する必要があるわけではない。一部のレガシーアプリをオンプレミスからクラウドに移動することの利点は、機能や互換性の点からそれらを再構築するために時間とコストを保証することはできない。したがって、すべてのアプリをパブリッククラウドに移動するのではなく、一部のアプリはそのままにしておく方がよい場合もある」。

一部の人はレガシーアプリをパブリッククラウドにリフト＆シフトできると主張するかもしれないが、バンサルの報告からも、それは必ずしも理想的なソリューションではないと言えるだろう。取材を進めると、アプリを単にクラウドにリフト＆シフトではコストが急増し、最終的にはオンプレミスに戻ってしまうという企業の話も聞こえてくる。

バンサルは続ける——「一部のレガシーアプリはプライベートクラウドに残した方がよく、一部のバースト可能なアプリはパブリッククラウドに優れている。金融サービスは、業界やビジネスモデルとして両方のスタイルのアプリの組み合わせで成り立つ傾向があるため、ハイブリッドクラウドアーキテクチャが必須なのだ」。

## クラウドとワークロードのマッチング

柔軟性、相互運用性、およびアプリのモバイル性は、ハイブリッドクラウドへの切り替えを検討している金融サービスにとって、大きなメリットになる可能性がある。

「特定のクラウド環境は、特定のワークロードにより適しているだろう、金融サービスはクラウド導入の決定を行う際に何よりコストを意識する傾向があり、単一のクラウドベンダーに縛られない柔軟性が好まれる。金融サービスはオンデマンドでバースト可能なアプリを実行している場合が多い。つまり、特定の限界使用量を超えた際には、鈍重状態に陥る可能性があると言える。しかし、タイムクリティカルな金融取引のためにアプリへログインするユーザーにとって、大きなスパイクを引き起こす突然の市場変化に対応でき、流入可能な技術が必要です。金融サービスはそれを提供できねばならない。そこで、ハイブリッドクラウドによってこれらのアプリは、このタイプのビジネス環境で役立つのと同時に、パブリッククラウドのみのソリューションよりも高いレベルでアプリのセキュリティを維持することができる」とバンサルは話す。

ハイブリッドクラウドを使用した IT システム環境は、金融サービスアプリ向けの単一のクラウドソリューションよりも理想的なものになっているとバンサルは自信を持つ。そして金融サービスは、バースト性以上に、ハイブリッドクラウドがクラウドタイプ間の相互運用性をより適切にするとバンサルは分析している。

\*

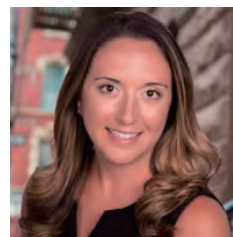
[エンタープライズクラウドに関する調査](#)のほぼすべての回答者（97%）は、あらゆるクラウドでのアプリのモバイル性が最優先事項と考えている。クラウドコンピューティングは、グローバル IT 業界の巨大なコンポーネントであり、成長が見込まれているのだ。私たちはテクノロジーの時代に暮らしているのと同時に、金融サービスを含む日常生活のあらゆる面で私たちのニーズを満たす最適なインフラが必要とされている。

金融サービスを展開する企業がテクノロジーの革新とアップグレードに失敗すれば、既存の顧客を失うどころか、ビジネス自体を損なうリスクがある。そのリスクを回避する一つの方法は、アプリやデータがパブリッ

クラウドとプライベートクラウドの両方へシームレスに連携でき、恩恵を受けられるハイブリッドクラウドの実装であり、多くの金融サービスを展開する企業にとって理想的な答えとなるだろう。

(2019年10月3日, THE FORECAST by NUTANIX)

記事構成: ニュータニックス・ニュース! 編集部, Nutanix Japan



\* ヒラリー・ポイトビッチ氏は、パーソナルファイナンスとキャリア開発を専門分野に活動する経験豊富なデジタルメディアエディター。ニュージャージー大学でジャーナリズムの学士号を、ミズーリ大学でジャーナリズムの修士号を取得している。

**NUTANIX**<sup>TM</sup>  
YOUR ENTERPRISE CLOUD

お問い合わせ: 03-4588-0520

[info-jp@nutanix.com](mailto:info-jp@nutanix.com) | [www.nutanix.com/jp](http://www.nutanix.com/jp) | [@NutanixJapan](https://twitter.com/NutanixJapan)

東京都千代田区大手町 1-1-1 大手町パークビルディング 7F